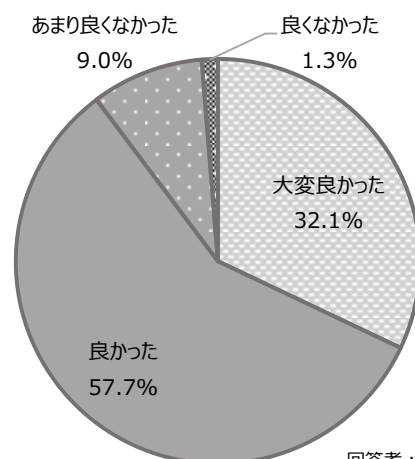


アンケート結果**Q1：今回のフォーラムはいかがでしたか。**

	回答数	構成比
大変良かった	25	32.1%
良かった	45	57.7%
あまり良くなかった	7	9.0%
良くなかった	1	1.3%
無回答	8	-
計	86	100.0%



回答者：78人

フォーラムの感想をご記入下さい。**【良かった点】**

- 個々人の意見が聞けたのは良かった。
- 色々な分野の意見が聞けて良かったと思う。
- 色々、知識等勉強になった。
- 様々な角度からの見識を深めることができた。
- 初めての参加だったが勉強になった。
- 具体的な話が聞けたこと。国有地が 37%もあることを知ったこと。若い人たちが今後頑張って「良い計画」を作ってくれることを望む。ご苦労様でした。
- 色々な視点から勉強が出来た。美が大切、景観がとても大事なのだという事は肝に銘じて発展して欲しい。
- 1 回目開催として大成功だと思う。今回の参加者が今後も引きつづき参加してもらえるように期待している。
- 構成も良く、分かりやすいフォーラムであったと思う。
- 内容が具体的で分かりやすかった。
- 今回は初回とのこと。今後ますます議論・検討が深まることを期待。情報の発信は重要だと考える。
- 大変気になっていた課題について（関係者では取り組んでいたのだろう）やっと公になってきたと感じた。
- 那覇市が軍港の返還によって益々発展繁栄し、将来に向けて良い方向になるように期待する。
- 非常にポテンシャルの高い那覇軍港跡地をいかに県全体の発展の為に利用できるかという事を考える機会として有益だったと思う。
- 市長の考えも聞けたし、また県の参事も出席していただき良かったと思う。
- 5 人のパネリストの立場からの意見はとても重要だった。こういう機会を継続してもらいたい。
- パネリストが各自の視点で那覇軍港→那覇市→沖縄県まで視野を広げて考え、意見を発表していた事。
- 市長はじめ各パネリストの方々が丁寧なお話大変勉強になった。
- 学識者の両先生、城間市長、県の下地参事の声が聞こえて良かった。
- パネリストの皆様の構想は発展的であり、実現するためには国の理解と資金等の協力が必要である。大いに期待している。
- 各パネリストと共にそれと文化施設の復元をしてほしい。
- パネラーの跡地利用の考え方について、
 - 1.歴史的なまち、美しいまち、観光を前面に出したまち、交流のまち、交通網、ビジネス等々を活かしたまちづくり。若い人たちに学習の場作り。
 - 2.1000 名余の地権者のまちづくりの取組み概要説明（地主、関係者の意向）
 - 3.次世代の会のまちづくりの考え、次の代への人材づくり、まちづくりの研究等の取組み
 - 4.県行政側から見た歴史、文化を踏まえた考え方
 - 5.市、合意形成の基に地権者、市、県を一体としたまちづくりの考え方の概要を掴むことができた。
- 長い目でものを見ていて、若者の教育、所得、県民の生活の向上のためのまちづくりである事をおっしゃっていたのがとても意外で良かった。マリスを作ることで県民の意識向上につながる事は良い事だと思った。
- 色々な識者の方々の意見が参考になった。回を重ねるごとに具体的に掘り下げてとのことなので楽しみ。最後、時間が足りなくて駆け足になったのが残念。
- 那覇市長の考え方「軍港の発展を考える」が良く理解できた。
- 専門家の意見を聞いて勉強になった。
- 下地先生の話は興味深かった。誰か大きな夢でも語ってくれたら盛り上がるのに。

- 滑走路の工事日程が大変理解できた。
- 大変素晴らしいフォーラムだった。各々のパネリストの発言内容も、跡地利用を考える上で非常に重要な視点が提示され特に下地琉大教授の3つのポイント、とりわけ御物城の復元と沖縄らしい美しい那覇市の文化・歴史的な景観をどう意識し構想するのか重要な学びがあった。次回も楽しみにしている。
- 池田教授の全体を観て偏らない司会の進め方が良かった。一方的に決めつけず色々な意見を引き出す役割に最適の方だった。
- 地主会だけでなく、那覇市・沖縄県・大学教授等、県全体で考えていくという事、大変良かった。これから、より具体的に跡地利用を考えていく点期待している。
- 地主会と次世代の会の方々のご意見・活動報告が非常に参考になった。那覇市の皆さんもお疲れ様です。他の市町村・地主会等へ活動を紹介したいと思いました。何らかの機会を設けたいと考えますのでその際にはご協力いただきたく思います。ありがとうございます。
- 皆さんのお話を聞き、一歩進んだのかなと感じた。でも大変だと思う。これからも色々な話を期待している。「次世代の会」の方達の活動が良く分った。頑張ってください。
- 那覇軍港の跡地という事でウォーターフロントの関係施設について何ができるのか期待している。空港から那覇に向う最初の街並みとなるので、「那覇」らしいまちづくりに期待している。
- ウォーターフロントの利点や不利の再確認が出来て良かった。
- 垣花の歴史や色んな話が聞くことができた。
- 垣花の歴史に触れ、また跡地利用に向けての次世代の会の取組み活動を知ることができた。第2回、第3回フォーラムにも期待。
- 琉球王朝時代の歴史を基本ベースにする。東南アジアとの交流（経済）。ケラマ諸島を抱き合わせる（観光）。※概念的には（万国津梁）のとらえ方が（安定的）であるのとらえる。交流経済等々を入れる。地主とどうからみあわせるか（地主との関係）
- 那覇の港の歴史、観光について周辺の空港、町について離島との連携、那覇の歴史を含めた未来像を創る。那覇港はアジアの中心に位置する那覇市、浦添市が協力し跡地の利用、次世代の考えについて柔軟に進める大型医療施設、西海岸の発展に跡地をまちづくりに努める、基地、以前は集落であった事を考え跡地利用を求める。合意形成を市と地権者を発展させる。跡地利用は県、地権者、市の発展が大きい、大変勉強になったと思う。
- 未来に続く発展を期待したい。構造については不透明。
- 跡地利用のことをあまり考えたことがなかったので、知識もないので、跡地に関しての話についていけなかった。これから少しずつ考えていけたらと思う。
- 今後に期待が持てそうな話だった。
- 初めて参加して色々な話が聞けて大変勉強になった。次回も参加したいと思う。
- 今の段階での状況が分かった。映像上映方法が今後必要。
- 現在までの取り組み状況が分かった。加えて今後の取り組み方針の内容も分かった。
- 共同利用について部分的かつ先行的に共用を開始していくというのは良かった。
- 様々な立場の意見を聞けて良かった。MICE 型のコンベンションとよく聞いたがイメージができなかった。外から意見することではないが、どう使いたいかは次世代の会に任せ地主会は地権者としての制度的な、技術的なことを支援した方が期待値が上がる。

【悪かった点】

- パネリスト同士のやり取りをもう少し見たかった。
- パネルディスカッションの後に PR 映像を上映して締めると夢が膨らむ気がする。
- 初回テーマと概念を知る事ができ良かった。軍港の歴史はもう少し知りたかった。
- パネルディスカッションは1人5分だったがタイムキーパーがいなくだいぶ長くなっていたので時間に対する会話を大事にもらいたい。話す分刻みがある事により、話にまとまりがあるのかと思う。あと1分、終了です等あればいいと思う。
- 資料の提供が少ないため、会場からの質問が出来なかった。パネラーの話が少し一般的な内容だった。もう少し中身の計画が必要。
- 那覇市の都市計画について、那覇市に主体性が無いこと、最悪都市計画には専門的知識が必要。
- 次世代の会（メンバー）は垣花以外の方も入れた方がよい。
- 那覇港だけでなく、安謝港とまとめて考えるべきである。
- 海外の例でもよいので参考になる写真が欲しかった（イメージがわくように）国内での再開発で成功例も紹介できないか。
- 跡地利用の案があれば知りたかった。他県、他市の事例が聞きたかった。住宅地を何%考えているか、返還は2028年確定か、状況によっては前例はあるのか。
- 合意形成が出来たことは何を基にそういう結論に結び付いたのだろうか。ステップアップは時期尚早ではないか。合意形成と言う官語使用が多く何をどうするのかあまりうまく分らなかった。
- 今回はフォーラムの初回であり、これから具体的な計画づくりに入っていくとのことだが、計画手法や関係者の意見の取り込みをもう少し具体的に聞くことができたらと感じた。
- 初回なので仕方ないが、具体的な話に時間を割くべきだったかなと思う（みなさん前置きと表向きの話がほとんどかなと言う感じ）地主の数が多いと合意形成は難しいという説明とその対策の話は最初から強く意識付けすべきでは。

Q2：那覇軍港のまちづくりに向けて考えていくべき点や跡地利用についてなど、ご意見がございましたらご記入下さい。

- 軍用地主の本音の様々な意見について聞いてみたい。接収された垣花の苦労話を聞いてみたい。
- フォーラムに高校生・大学生も参加できるようにしてほしい。
- 自然環境保全計画（返還時にて）
- 住宅や沖縄に無い複合施設や、沖縄で不足している施設を建設していったらいいと思った。
- 埋立地部分は地震により液状化現象が心配される。その対策も併せて考えながら活用を考えていくべきかと思う。
- 実際のまちづくりは10～20年後からになるため「次世代の会」の次の世代の参加を積極的に進めていくべき。また地主一人一人の意見を述べることでできる機会を作って欲しい。
- 活気ある「まちづくり」に次世代の会に大いに期待！今後20代30代の若者の意見も取り入れてほしいと思う。
- まだまだ那覇軍港の個性・特徴を説明しきれていないし、具体的な立地のどこをどう活かすかの点でまだまだ意識が足りていないように思う。もっと器を広げた創造的発想が必要と思う。
- 今後のまちづくりにさらに期待したいと思う。
- 段階的な整備によって、民間の投資をけん引していく必要がある。機能導入については、学識ではなく民間のディベロッパーやまちづくりの実務に携わって地域おこしをした人を含めて議論した方がいい。大学生はあくまで教育的な側面が強くなる。ユニークなものがある事もあるが、責任もない。実績のある「まちおこし」のしかけが出来る人が入るべき。
- 各パネラーの皆さんの考え方をそれぞれで計画案に盛り込めるような仕組み作りをお願いしたい。軍港跡地利用の重点課題として、琉球王国の史跡を大切に、復元も含め垣花の面影を復元して欲しい。離島、本土、外国からの寄港地としての玄関口を目指す！物流・客流（人流）の交流拠点を目指す為に経済面と文化面の跡地利用を目指すゾーニングの配慮（考え方）を要望したい。港の形状を変えても！！
- 那覇軍港のまちづくり、素晴らしい内容だった。風合いを保つ（歴史に趣を感じさせる）地元愛、観光的魅力、復元も必要になってくるがやりすぎは単にアトラクションになりがちなので気を付ける事、休日のみならずちょっとした時間も行く価値があるような、安心して行動できる場所（まちづくり）とても良い考えだと思った。沖縄の発展・自立はとても重要（今後・未来につなげる）それは沖縄の県民の教育。未来につなげるため、若者の教育はとてつもなく大切だとわかりました。県民の教育の成長、若者によるより若者のために行動する。素晴らしい場所だからこそ今後の沖縄を考えると「よんなーよんなー、なーなー、なんくるないさ」は沖縄の趣として大切ではあるが一人一人の真はしっかりしないと子どもたちにつなげていけないと感じた。何を作るかは難しすぎて意見は出来ないが、どうか作っても壊れない事と県民が足を何度も運びたいような所であってほしい。
- 今回「文化」を活かしたという話があったが、私も強く願っている。特に那覇4町は景観が必ずしも良いとは言えない。軍港跡地が那覇4町のかつてのたたずまいを偲ぶ事のできる場所になれば良いと思った。また、景観や文化が良くなればそこの経済はなくても周囲に大きな影響を与え経済を潤すと思う。大変勉強になった。
- 県全体の利益・発展につながる計画にすること、歴史を継承する事が重要と感じた。那覇市の目指す「ひとつながまち」の拠点地域になるよう期待したい。
- 未来永劫の発展、人・まち・もの・交流・地理的優位性等をもっと議論を深め、いいまちづくりを図ることが大切だと思う。
- 文化・歴史・沖縄らしさは大切。合意形成活動を粘り強く。土地利用について（自分で使うのか、売するのか、貸すのか）地主さんの意向把握
- 失われた古里垣花を、誇れる古里垣花にして下さい。地主が、垣花の人々が祖先の営み、歴史をふまえ、これから未来に繋がる跡地利用を計画して欲しい。
- 歴史の復元と経済効果の創出を、いかにセットで実現させるかがポイントになると思う。そういう意味では既に返還された他の跡地利用とは違う発想を持って臨む必要があると思う。
- 海から望む沖縄らしさ、歩いて感じる沖縄らしさ、景観、歴史を大切にした跡地づくりを期待している。
- 子や孫に垣花ルーツを活かせるよう、しっかりした色々な環境を整備した跡地利用駆使したものに！もう一つは個人的な意見として米軍基地の返還があるならば、国、海上自衛隊、海上保安庁等の永久使用を今以上の借料で更新するのがベターである。
- 公共施設が主になりがちの話である。地主会の意見を重要視して欲しい。合意形成に重視。
- 地主会の本音の部分や会以外の方々の意見を吸い上げる仕組みを考えて欲しい。軍港は市民の財産という意識は極めて薄いので、広報含め検討すべきと考える。地権者の視点ではなく市民の視点、柔軟な議論を。
- 地主会の皆様、他の基地跡地のように大型ショッピングセンターには売却しないで下さい。他の基地跡地と同じにしてはいけないのが那覇軍港だと思う。那覇市役所は、那覇が港町だという原点に戻り、美しい港町、歩く人が美しく見える大人の街を目指して都市計画をしてほしい。那覇市民の宝物、誇りになる落ち着いたあるまちにしてほしい。ひいては、それが経済活性化につながると思う。
- 那覇港湾と国場川を連結させたり、カヌー及び川中へのレジャー施設と教育機関の施設とコンベンション（文化施設）及び商業施設（大型）を持ってきてほしい。
- 一人当たりの土地の面積が少ないので跡地利用も考えた時、地主の合意形成に時間がかかると思うので早めに進めた方がいいと思う。

- 持論だが、軍港は返還されても個人個人に還す必要はないと思う（あくまでも個人的な意見）公共的な施設を誘致して頂きたい。
- 那覇軍港もしく、次世代に向けて隣の自衛隊基地も視野に向けて沖縄県の玄関である那覇空港と絡み合わせ、観光及び商業施設、他大きく方向性を動かすのが（那覇市）だけの問題ではないと感じる。県全体の問題と考える。軍港だけでは規模が小さい。地主とどう絡み合わせるか（地主との関係）
- ウォーターフロントの件、収入を上げるためなら競艇場を作ることも良いと思う。航空券を持っている方のみ入場させることにすれば問題ないと思う。ヨットハーバーにするのも良いと思う。
- 20 年余の長期にわたっての返還時期があり、地権者の縦の人間関係をしっかりと固め、数多くミーティング、講演会等を通して理解せしめ新しいまちづくりをしたいものである。ウォーターフロントを活かしたまちづくり、市内、他の町村の交通網の充実、関係者の連携プレーによりしっかりとまちづくりを考えたい（歴史・文化を踏まえたまちづくり、県全体に活かした人を呼べるまちづくり）
- 那覇市、もしくは沖縄県の自治体がもっとリーダーシップを取って大きな方針を示していくべきではないかと感じた。返還時期の 10 年後はもう時間があまりないのではないか。具体的な絵を描く責任者を早い時期に決定して進めていくべき。
- 市、県、地主会それぞれの意見・計画の共通度がいまひとつ見えない為県の HP 等で共通理解の進捗度が見れたら良いと思う。もっと若い世代がとつきやすい、那覇軍港の歴史と未来の説明会も必要では。県民性としての「受け身」があるため、今の段階で県民にもよく周知することで、第三者ではなく当事者として巻き込むような形で盛り上げられたらと思う。
- 県や国、市などがあれこれ考えるのも広域的な視点として大事だが、まずは地権者が「どうしたいか」ということが重要だと思う。幸いにも合意形成にだいぶ前から力を入れているようなので、長期スパンとなる跡地利用（計画）を実際の整備まで続けるためには自由な議論をし、ある程度形になる手前（直前）に一般の人（市民）の客観的な視点を入れ、計画を補完→県の発展に寄与して欲しい。
- 那覇軍港をとりまく環境を活かしたウォーターフロントを考えて欲しい。歴史、文化財も含む。
- 沖縄の発展を目指した跡地利用について、パネラーのそれぞれの意見は重要で意義があった。司会の先生からウォーターフロント（沖縄の玄関口としての構想）、都市のデザインを考える交易、交流の拠点として発展させるまちづくり（ビジネス拠点構想）、自立経済を目指す（空と海の玄関口）
- 那覇軍港の跡地利用が市、県にとって大きな経済、観光のポイントになる事は間違いない（計画づくりを間違わなければだが）是非、市民が楽しく集える開発をお願いしたい。それが観光にも繋がると思う。MICE も重要。ウォーターフロントは大事、今までにない市民の為のウォーターフロント計画を期待する。
- クルーズ船（東海岸へのクルーズ観光＝南城市・東浜等へ）鉄道・LRT を走らせる、国際見本市、人を集める企業・産業
- 将来共同利用できればと思っている。
- 海外・国内の跡地利用を勉強し、将来に向け進めていった方が良いのでは？
- 跡地利用は各方面の成功例を参考にし、失敗のないまちづくりをしてほしい。
- ちまちなしないで広く使ってほしい。
- 県都那覇市及び沖縄県の玄関口に位置する那覇軍港は観光客が最初に来る場所であることから、観光立県にふさわしい施設を建設すべき工場や倉庫等みずばらしい施設を建設してはいけないと思う。
- 具体的な跡地利用計画の策定に向け、次年度より新たなステージに移行される地主会、関係機関等との連携が重要である。今後とも情報提供を丁寧に行って頂きたい。
- 最初の PR 映像でもっと今現在の軍港の様子を見せてはどうか。（パネラーの方々の考えを語っていた時に）活動紹介のような要点をまとめたプロジェクター資料があればもっと分かりやすかったかも知れない。話が遠回りになって時間がかったように感じた。地主会や市、県の考え、思いが分かったのですごく楽しく勉強になった。
- 国有地を地主の負担軽減に使うのはおかしい。国有地は国民や県民のために使うべき。
- フォーラム参加者への配布資料が少ない。軍港の地図も無いので私自身地権者でないのに跡地の広さも形状も分からず、討議の中の跡地利用と言われてもイメージが湧かない。軍用地に関する日本政府とアメリカ政府との協議の経緯の説明年表があれば良かった。次世代の会の活動発表の中で平成 40 年に返還されることが分かった。フォーラムのテーマが「沖縄の発展を目指して」となっているが「発展」が経済的活用に限られているのではない。ライカムや北谷のアメリカンビレッジのような単に物売りのまち（商業施設の設置）にしてほしくない。（これは地権者がきめることではあるが）収益はないが住宅地でもよいのでは。極端に言えば農地でもよいのでは（都市計画無理？）
- 軍港の地権者の土地は小さく、跡地の減歩については、幸いにして隣の貿易地域と国有地があり、その国有地を取り入れて、公共的に利用していただきたい。地権者の負担が少なくなる様に検討願いたい。国際会議場の建設、ホテル等国際貿易、国際交流。
- DVD にナレーションが入るとより分かりやすい。全く新しい形のまちづくりを期待している。他の先進地の真似だけでは時代遅れになる気がする。
- 那覇空港との関係を考えて、この狭い那覇港を商港として目的にすべきではない。ハブ空港になる。
- メインコンセプト（3 つぐらい）とサブコンセプト（3 つぐらい）の合意を急ぐことが大事では？
- 下地正之さんがおっしゃっていた、空港から入って 58 号線を通っていく観光客に良い印象を与えることができる景観になるよう考えて欲しい。
- 地形を活かしたエリアごとの特色ある開発が必要かと思う。例えば、空港自由貿易地域を物流とし、またセルラー側

をスポーツ関連エリアとするような方法を考える必要があると思う。

- 金太郎あめのような画一的な開発はやめましょう。イベント、音楽イベント、公会堂、コンベンションのようなもの、集客効果大と思うのだが構想としては、スーパーより良いのではないか。文化ハブを作って欲しい。
- 個人的にはやはり、沖縄の新たな大型 MICE を沖縄全体の発展に繋げるうえでの最適地是那覇軍港跡地であると今でも思っている。今後どのような計画となるにしても御物城の復元と美しい景観がポイントになるだろうと思う。
- 地主の立場からすれば、土地の価値が高くなる計画をしてほしい。沖縄県全体の利益に立場おいて考えると、また、商業施設がと言う思いはある。あくまで素人の発想ではあるが迎賓館などだろうか。
- 何を計画しても最終的には予算が伴うと思う。誰が中心になりやりとげるか考えて欲しい。
- この場所でしかできないこと、この場所だからできることがあるはず、広くアイデアを募集したらよい。市・県も積極的に関わって欲しい。公の土地の所有地の割合も高い。市長選の争点になってもいいくらいの事だと思う。地主会の代表者会は若返りすべき。
- 次世代、次々世代にしっかりと議論させて、さらに経・財界も含めて地元中心の構想にしてもらいたい。大型 MICE の計画が失敗(?)したが、どこにも負けないまちづくりにしてもらいたい。利権が全面に出てくることには注意されたい。
- 国の考え方と港をどう利用し活かしていくかが跡地利用の成否のカギになると思う。
- 那覇軍港もそうだが、各返還地利用や鉄軌道などの大規模な公共事業は何を目指して進めていくのか統一性を持たせるべき。基本的には沖縄 21 世紀ビジョンを根っこにするのだろうが、もっと市民・県民に分かりやすいレベルで経済優先なのかそれとも老人・子供が安心安全に暮らせる社会優先なのか。少なくともこれら 2 つのうちどっちなのかを明確にすべきと思う。
- モノレールを那覇軍港まで延長することを提案する。